四季報　冬号

芝沢文学研究会・会報

令和8(2026)年1月31日(土)刊行

第百三十六号（No.136）

◎芝沢光治良記念文化財団

〔ニュース(12)〕2025年12月発行

「狭き門より」のこと　代表理事　豊田英文

「平和に対する強い思い」　理事　岡　睿男

■2025年を振り返って　事務局

(1)「芝沢光治良ノート(5)」発行・「サムライの末裔」の紹介　(2)「財団ニュース(11)」発行　(3)　東京新聞に「サムライの末裔」の記事が掲載される。　(4)「狭き門より」小学館より復刊　(5)「狭き門より」再刊記念の会　○関係団体報告　○「狭き門より」ポストカード発行　(6)「狭き門より」朗読の映像　安井○「芝スタジオ」インタビュー昭和54年、「狭き門より」朗読の映像

■2026年度の行事計画　（左行事予定）

1「芝沢光治良ノート(6)」発行　2 講演会・講演会などの開催　3 財団ニュース(12)の発行　4 全国の芝沢文学愛好会の皆さん、協力して芝沢文学をひろめる活動をする　5 ビデオ可能

「芝沢文学のまわりで」シリーズ(7)【八重洲通信】野口出版社　芝沢光治良記念館　入手可能

な「電子書籍一覧」の紹介　小学館4冊　新潮社3冊　角川ソフィア4冊

に関する図書の紹介（芝沢文学関係）『芝沢光治良』　財団法人・芝沢光治良

『芝沢光治良』　『芝沢光治良』　『芝沢光治良』　『芝沢光治良』　『芝沢光治良』　『芝沢光治良』